



主催：京都大学大学院地球環境学堂
 共催：京都大学グローバルCOEプログラム
 「アジア・メガシティの人間安全保障工学拠点」

「第11回 京都大学地球環境フォーラム」

地域・学校を通じた
 防災コミュニケーション

災害時に浮き彫りになる地域力、その鍵となる学校、地域の人と共に作り上げるボランティア支援の新たな形など、東日本大震災をめぐり明らかになりつつある防災コミュニケーションに関する教訓と課題について議論したいと思います。

プログラム 総合司会：小畑 史子(大学院地球環境学堂准教授)

13:00 受付開始

開会の挨拶

◆ 13:30～13:40 藤井 滋穂(大学院地球環境学堂副学長)

講演

- ◆ 13:40～14:10 学校防災と地域防災のつながり：東日本大震災からの教訓
 ショウ ラジブ (大学院地球環境学堂准教授)
- ◆ 14:10～14:40 東日本大震災からの教育復興(ESD)と地域との絆
 及川 幸彦(気仙沼市教育委員会学校教育課副参事兼指導主事)
- ◆ 14:40～14:50 休憩
- ◆ 14:50～15:20 東日本大震災とやわらかい対口支援
 永田 素彦(大学院人間・環境学研究科准教授)
- ◆ 15:20～15:50 大災害のリスクからの命と生活を守る地域力とコミュニケーション力
 岡田 憲夫(防災研究所教授)
- ◆ 15:50～16:00 休憩

総合討論

◆ 16:00～16:30 司会：ショウ ラジブ (大学院地球環境学堂准教授)

閉会の挨拶

◆ 16:30～16:40 越後 信哉(大学院地球環境学堂准教授)

2011年11月5日(土) 13:30～16:40

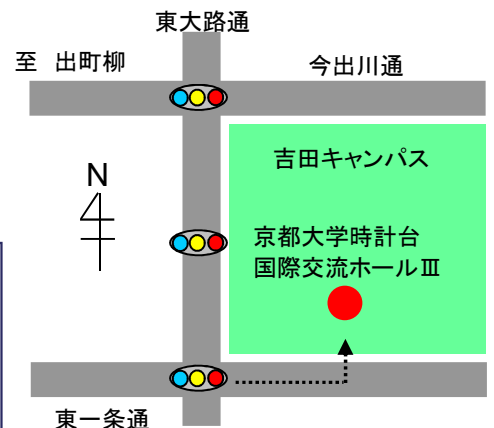
会場：京都大学時計台記念館 国際交流ホールⅢ

参加無料、先着100名まで(残席がある場合は、当日参加受付可能)

参加希望者は「第11回地球環境フォーラム申込」と明記の上、ご氏名、ご所属(差し支えなければ)を事前に、メールまたはファックスでお送り下さい。

<京都大学地球環境フォーラム事務局：地球環境学堂>

E-mail: forumsanka@ges.kyoto-u.ac.jp Fax: 075-753-9187



(注)講演者、講演内容などは事前の予告なく変更することがございます。